

「広島県地球温暖化対策実行計画」の平成 26 年度進捗状況調査結果について

1 趣旨

県の事務・事業から排出される温室効果ガスを抑制するため、「第 3 期広島県地球温暖化対策実行計画」（平成 24～27 年度）に基づき、平成 26 年度において省エネルギー・省資源に取り組んだ結果について、次のとおり取りまとめた。

2 温室効果ガス排出量について

(1) 県の事務・事業全体（※削減目標の対象：県民生活の安全等に係る事業を除く事業）

- 平成 26 年度の温室効果ガス排出量は、前年度と比較して 4.0%減少した。

項 目	単 位	基準年度 (H23 年度)	前年度 (H25 年度)	H26 年度		目標 (H27 年度) 〔基準年度(H23) に対する増減率〕	
				前年度比	基準年比		
温室効果ガス排出量	tCO2	42,433	41,051	39,418	96.0%	92.9%	40,736 (-4%)

- 項目別に見ると、省エネルギー対策の重点取組である「電気使用量の削減」や「エコドライブの推進」の対策の実施によって「電気の使用」や「自動車の走行」に伴う排出量などが前年度より減少した。

項 目	単 位	基準年度 (H23 年度)	前年度 (H25 年度)	H26 年度			基準 年度比
				構成比	前年度比	基準 年度比	
電気の使用	tCO2	33,489	32,319	31,169	79.1%	96.4%	93.1%
上水道の使用	tCO2	361	342	330	0.8%	96.5%	91.4%
燃料の燃焼	tCO2	7,321	7,103	6,718	17.0%	94.6%	91.8%
自動車の走行	tCO2	1,262	1,287	1,201	3.0%	93.3%	95.2%
合 計	tCO2	42,433	41,051	39,418	100.0%	96.0%	92.9%

(注) 合計に誤差が生じているのは、小数点以下を四捨五入した結果による。

3 今後の取組

- 第 3 期広島県地球温暖化対策実行計画による推進体制を継続するとともに、実行計画に包含した「県の省エネルギー対策の重点取組」（電気使用量の削減、エコドライブの推進、マイバッグ持参等）を推進し、実行計画の目標達成に向けて積極的に取り組む。